

## プログラマブル シリアル インターフェース アダプタ **PSIA-2722型**



Audio Precision社プログラマブル・シリアル・インターフェース・アダプタ (PSIA) はチップレベルのデバイス、例えば A/D コンバータ、D/A コンバータ、サンプル・レート・コンバータと 2700 シリーズ測定機器との接続を簡単にします。デバイスは各種インタフェース・プロトコルを持っています：ロジック・ファミリと電圧レベル、クロック・レート、ワード・オリエンテーション、フォーマット。

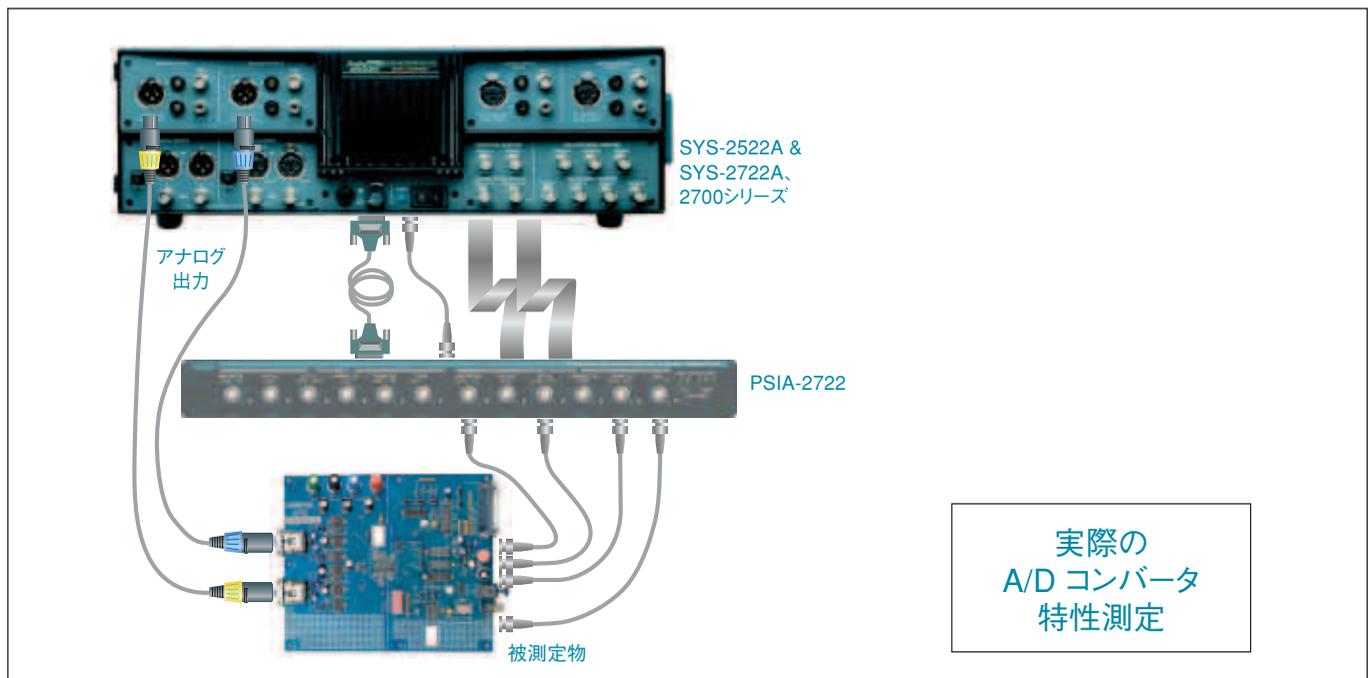
### ユーザ・インタフェース

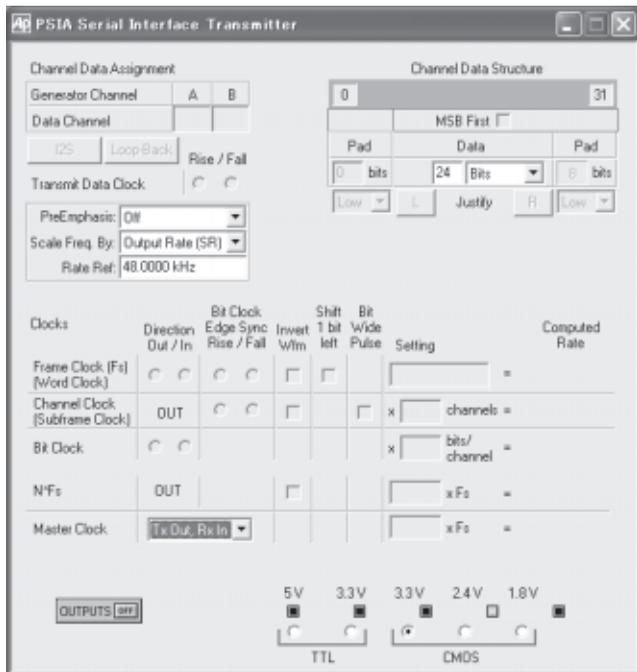
PSIAは仮想的にどんなデバイスにも接続ができるように多種多

様なパラメータを適応させます。パラメータは、AP2700 コントロールソフトウェアで、簡単操作の Transmitter、Receiver パネル上で設定されます。PSIA の設定は 2700 シリーズのテスト・ファイルの一部として保存可能で、繰り返しそして一慣性のある測定を確実にします。

### 新しいロジック・ファミリに適応

PSIA は最近の低レベルロジックに適応でき、CMOS デバイス 1.8V、2.4V、3.3 V または TTL デバイス 3.3V、5V のための電圧レベルと感度選択ができます。





## 広範囲のクロック機能

PSIA-2722は内部あるいは外部ソースのワードとビット・クロックを独立して制御できます。チャンネル（サブフレーム）クロックは選択可能なクロック・マルチ出力（N\*Fs）と一緒に提供されます。極性反転、ビット幅パルスとエッジ・シンクの設定が含まれます。直観的なソフト・コントロールパネルはクロック設定をレートまたはファクタによって設定できます。

- I<sup>2</sup>S スイッチ
- 内部または外部のマスタークロック、ビット・クロックとワード・クロック
- チャンネル（サブフレーム）クロック出力
- N\*Fs クロック出力
- 極性反転、ビット幅パルス、エッジ・シンク
- レートまたはファクタによる直感的なクロック設定

## 各種ロジック・ファミリで動作

TTLまたはCMOS論理ファミリと4種類の電圧レベルを設定するためのコントロールが含まれます。デバイスの要求にマッチするように幅広い選択肢からデータ・フォーマットとビット・オリエンテーションが選択できます。2、4または複数チャネルがサポートされます。

- 可変データワード幅
- MSBまたはLSB ファースト

## 東陽テクニカ

株式会社 東陽テクニカ マルチメディア計測部

〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 TEL.03-3279-0771 FAX.03-3246-0645  
http://www.toyo.co.jp E-mail:audio@toyo.co.jp

電子技術センター	〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6	TEL (03) 3279-0771	FAX (03) 3246-0645
大阪支店	〒550-0002 大阪市西区江戸堀3-1-31	TEL (06) 6443-9771	FAX (06) 6443-9761
名古屋営業所	〒465-0095 名古屋市名東区高社1-263 (一社中央ビル)	TEL (052) 772-2971	FAX (052) 776-2559
横浜営業所	〒220-0004 横浜市西区北幸2-9-40 (銀洋ビル)	TEL (045) 314-0781	FAX (045) 314-0782
茨城営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園3-21-2 (竹園SC)	TEL (029) 851-1366	FAX (029) 852-3421

本カタログに記載された商品の機能・性能は断りなく変更されることがあります。

全てのデバイスパラメータは、ここで表示されるようなソフトウェア・パネルを使って設定されます。

クロックレート、ワード幅とフォーマット、データ・チャンネルとその他のパラメータが設定でき、簡単に予想通りのデバイステストができるように保存できます。設定を互いにコピーできるトランスミッタとレシーブ機能のためのパネルが含まれます。

左図はトランスミッタ・パネルで、別個に同様なレシーバ・パネルも用意されています。

- 左寄せ、右寄せ、あるいはパッド
- 前面パネルLEDロジック電圧インディケータによる1.8V～5V電圧レベル
- "0"、"1"、あるいは記号/LSBのデータ・パディング

## 便利なテスト開発機能

PSIAはデバッグを容易にするためLoop-Backモードを含んでいます。クイック設定ではトランスミッタの設定をクリック1回でレシーバにコピーできます。

最終的な設定はストアでき、AP2700テストで呼び出すことができます。PSのために簡単なセットアップ・コントロールも用意されています。

## パッケージ

PSIAはホスト機器2700シリーズの上に簡単にのせられるスリムな19インチラック幅パッケージに収められています。データを確実なものにするためにロジック・ラインはすべてフロントパネルのBNCコネクタ経由で接続されます。オシロスコープ用プローブ・ジャックが各BNC信号に用意されています。いくつかのデータ・ポートは入力または出力モードのどちらかになるため、データの方向を示すLEDがそれぞれのBNCコネクタの上に用意されています。



JQA-QM8795  
電子技術センター